

## 2011(平成 23)年度事業報告並びに収支決算について

(2011.04.01～2012.03.31)

酪農学園同窓会連合会(以下本会)は、会則の目的に則り、会員相互の親睦と交流を深めるために、単位同窓会および地区支部同窓会の諸活動への協力を行った。また各会員の支援のもと、酪農学園(以下「学園」)の教育等諸事業および諸活動への協力を実施した。

2009 年度に本会会則の抜本的な改正を行ったが、会則に定める代議員制度、地区同窓会について、各都道府県の組織再編は未だ完全に実施出来ない状況である。しかし、地区会長・代議員が北海道の一部を除き選任され、会則の実質化を進めてきている。

北海道、本州における未設置支部の解消や道内の地区づくりが12年度に向けての大きな課題である。

こうした状況下、本会は学園からの協力要請を受けて、学生生徒募集活動、就職支援および公開講座等について学内関連部署と連携して積極的に取り組んでいる。本年度の主な活動等の状況は、次のとおりである。

### 全体概況

#### 1. 会員について(資料1)

本年度は、大学719名、大学院31名、短期大学部43名、高校222名、

合計1,015名の卒業生を輩出した。これにより、本会会員は55,146名(酪農義塾303名、酪農学校92,000名、合計147,446名を含む)となった。

#### 2. 地区同窓会及び支部組織について

##### 1) 北海道地区の状況

・北海道第5地区で十勝支部が設立された。

##### 2) 本州の状況

・関東地区で長野県支部が設立した。

・東北地区、中部地区、中国地区、四国地区の地区同窓会会長を選定した。

#### 3. 理事会および各委員会等の開催状況について

##### (1) 理事会

日時 2011年4月25日(月)

場所 同窓生会館2階会議室

議案 審議事項及び報告事項

1. 2010年度事業報告並びに収支決算について(概要)
2. 2011年度事業計画(案)並びに収支予算(概要)
3. 支部同窓会、地区同窓会の承認について
4. 任期満了に伴う理事及び監事の選任について
5. 顧問の推戴について
6. その他

##### (2) 理事会・支部長会

日時 2011年5月26日(木)

場所 札幌ガーデンパレス

議案 審議事項及び報告事項

1. 2010年度事業報告並びに収支決算について(監査報告含む)

2. 2011 年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について
3. 支部同窓会、地区同窓会の承認について
4. 任期満了に伴う理事及び監事の選任について
5. 顧問の推戴について
6. その他

#### 報告事項

1. 役員の補充選任について
2. 会員数について
3. 地区同窓会及び支部活動について
4. 理事および各委員会等の開催状況について
5. 単位同窓会および支部同窓会の活動状況について
6. 学園諸事業への協力および支援の状況について

#### (3) 理事会

日時 2012 年 3 月 23 日(金)

場所 酪農学園事務本館第一会議室

議案 審議事項及び報告事項

1. 2011(平成 23)年度事業報告並びに収支決算について(概要)
2. 財務状況概要報告と今後の展望について

審議事項

1. 2012(平成 24)年度事業計画並びに収支予算について(案)(概要)
2. 同窓会連合会会則の一部改訂について(案)
3. 地区同窓会会長の承認について(案)
4. その他 理事・代議員会の日程等について

#### 4. 同窓生に係る主な慶弔報告(役員等)

##### 慶事

前 神奈川県 津久井町長 天野 望 氏 旭日小授章受賞(23年春の叙勲)(農経OB)

前 北海道四区 上川第一支部長 伊 澤 克 己氏 旭日単光章受賞(23年春の叙勲)(短大OB)

前 北海道五区 根室第二支部長 佐々木喜一郎氏 根室農業大賞受賞(短大OB)

関東地区同窓会 長野県支部 永井 進 氏 日本農業賞大賞受賞(個人経営の部)

##### 弔事

前 関東同窓会理事・茨城県事務局長 古橋<sup>はるき</sup>治己氏(2011年11月15日死去) 63歳(獣医OB)

北海道四区 上川第一支部長 佐 竹 春 彦氏(2011年11月18日死去) 71歳(機農OB)

前 北海道五区 根室第二支部長 佐々木喜一郎氏(2012年 1月 1日死去) 73歳(短大OB)

#### (事業計画に基づく報告)

##### 1. 会則の実質化

- 1) 地区会長選任に関し、規約改正を行い、関係諸規程を整備した。

- 2) 財政上の代議員制度の凍結に伴う対応措置として、代表員定数削減し、代議員を選出した。
- 3) 会則改正に基づく、支部の設置推進と地区会長の選任を推進した。
- 4) 酪農学園評議員(同窓会推薦)選任に係る条項を追加した。

## 2. 単位同窓会および支部同窓会等の活動状況について(資料 2)

- 1) 各同窓会ともに活発に会員相互の親睦交流に努めた。
- 2) 各会合には、本会の役員の出席を仰ぎ、学園の近況を報告いただいた。
- 3) 会合後に、「生涯教育講座」等を開催、会合参会者の交流を深めることができた。
- 4) 長期活動休止の支部活動活性化のための財政基盤を検討した。
- 5) 新支部の設立に向けて支援を行った。(長野支部、北海道十勝支部等)
- 6) 助成事業として、クラブOB会、研究室等OB会、教員OB会への支援(資料提供やHP掲載)を行った。
- 7) 助成事業として、同期会開催への支援(資料提供やHP掲載)を行った。

## 3. 財政健全化方策の検討

- 1) 地区支部活動に係る通信費等について、新年度より校友会の協力により予算化していただくことになった。

## 4. 会員名簿の整備(追跡調査・管理)状況について

- 1) 「酪農学園同窓会連合会個人情報保護方針」(2005年5月30日決定)に基づき、会員の個人情報(氏名・住所等)の管理および各同窓会等の依頼による情報提供を行った。
- 2) 住所不明会員の追跡調査は、「酪農学園だより」および「学内刊行物」等、あらゆる機会をとらえて住所不明会員の減少に努めた。  
具体的にはホームページに住所変更欄を設けて、同窓生の便宜をはかった。
- 3) 本年度も大学・短期大学部から「住所管理業務」を付託され、50万円(昨年同額)の助成金の交付を受けた。

## 5. 酪農学園の学生生徒募集活動への協力および支援

- 1) 学園からの要請による「同窓生入試アドバイザー」について、地区支部の協力をいただき推進した。  
現在、全国(栃木・群馬・埼玉・神奈川・山梨・近畿)で6名の入試アドバイザーが入試部所属で募集活動に協力していただいている(関東同窓会報あるまめ一とで関東地区5名は紹介済)。

## 6. 学園諸事業への協力および支援の状況について

- 1) 酪農学園助成金について  
本会の学園の諸事業、245万円(昨年度同額)の助成金の交付を受けた。  
助成金は本会活動のために有益に活用させてもらった。
- 2) 管理業務受託について  
本年度も、1991年3月に廃校した酪農学校の「学籍管理および名簿管理業務」を受託し、卒業生照会および各種証明書発行等の業務を代行した。受託料50万円(昨年度同額)を得た。

## 7. 酪農学園関連団体との連携強化について

- 1) 酪農学園後援会および酪農学園貴農同志会(職員OB会)の事業運営への協力するなど連携に努めた。(具体的には後援会、育英会、貴農同志会のHP作成に協力した。)
- 2) 酪農学園後援会から各同窓会および各会合後に開催している「生涯学習講座」および「卒後教育講座」に対して、講座開設助成金として70万円(昨年106.5万円)の助成金の交付を受けた。
- 3) 本会の円滑な運営に資するため、学校法人酪農学園役員との懇談会を開催した。

## 8. 東日本大震災への修学支援事業寄付金募集への協力

学校法人酪農学園、大学、短大、高校、後援会、育英会、同窓会連合会連名による「東日本大震災に被災した学生生徒への修学支援金給付事業寄付金募集」が、被災学生の修学支援給付金の支給事業と支援活動の支援事業に資するために行われた。1300万円を超える寄附が同窓生等から寄せられた。ご協力にお礼申し上げます。

## 9. 同窓会ホームページの更新

- 1) インターネットの双方向性を生かし、同窓会と会員との連携を深める役割を確立。
- 2) 既存ホームページの掲載記事を見直し、定期的に更新作業を実施した。

### (巻末)

- 資料1. 学校・年度別の会員加入の状況
- 資料2. 同窓会等の開催状況
- 資料3. 後援会の講座開設助成の状況

2011年度 一般会計収支決算書

自 2011年4月 1日

至 2012年3月31日

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (B-A)	備 考
単位同窓会負担金	1,057,374	1,057,374	0	
大学短大住所管理負担金	500,000	500,000	0	
酪農学園助成金	2,430,000	2,430,000	0	
生涯学習講座開設助成金	0	700,000	700,000	後援会より助成
酪農学校学籍管理業務受託金	500,000	500,000	0	学園より業務受託
学生生徒募集業務受託金	0	0	0	学園より業務受託
寄付金	0	0	0	
受取利息金	5,000	960	-4,040	
特別会計繰入金	3,000,000	3,000,012	12	
雑収入	15,000	0	-15,000	住所シール・祝金
当年度収入計 (A)	7,507,374	8,188,346	680,972	
前年度繰越金	3,328,291	3,328,291	0	
収入合計 (B)	10,835,665	11,516,637	680,972	
職員人件費	380,000	567,000	187,000	職員1名
事務処理業務委託費	2,050,000	2,049,992	-8	
運営費	4,010,000	3,788,395	-221,605	
消耗品費	130,000	172,250	42,250	
消耗器具費	30,000	0	-30,000	
光熱水費	300,000	289,282	-10,718	
旅費交通費	2,500,000	2,446,035	-53,965	総会・支部総会
通信費	150,000	118,076	-31,924	電話・切手
印刷製本費	300,000	134,747	-165,253	コピー代等
会議費	200,000	124,000	-76,000	役員会・交流会等
雑費	400,000	504,005	104,005	慶弔費等
住所等調査費	300,000	23,037	-276,963	
生涯学習講座運営費	500,000	710,000	210,000	講座運営経費等
学生生徒募集活動費	0	0	0	
特別会計繰入金	0	0	0	
当年度支出計 (C)	7,240,000	7,138,424	-101,576	
当年収支差額 (A-C)	267,374	1,049,922	782,548	
次年度繰越金 (B-C)	3,595,665	4,378,213	782,548	

2011年度 特別会計収支決算書

自 2011年4月 1日

至 2012年3月31日

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (A-B)	備考
前年度繰越金	8,804,510	8,804,510	0	
一般会計繰越金	0	0	0	
寄付金	0	0	0	
受取利息金	10,000	3,462	6,538	
収入合計	8,814,510	8,807,972	6,538	
支出	0	0	0	
基金取崩	3,000,000	3,000,012	-12	一般会計へ繰入
支出合計	3,000,000	3,000,012	-12	
次年度繰越金	5,814,510	5,807,960	6,550	

2011年度 貸借対照表

2012年3月31日現在

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
一般会計 預金	4,338,934	一般会計次年度繰越金	4,338,934
現金	21,279		21,279
未収金	18,000		18,000
小計 (運転資金)	4,378,213	小計 (運転資金)	4,378,213
特別会計 預金	5,807,960	特別会計次年度繰越金	5,807,960
小計 (特別基金)	5,807,960	小計 (特別基金)	5,807,960
合計	10,186,173	合計	10,186,173

参考 2010年度 一般会計預金・現金額 3,328,291  
 特別会計預金額 8,804,510  
 合計 12,132,801 (前年度増減 -1,946,628 )

預金等内訳表

区分	預入銀行等	種別	金額	備考
一般会計	同窓会連合会事務局	現金	21,279	運転資金
	同窓会連合会事務局	未収金	18,000	運転資金
	北海道銀行大麻支店	普通預金	3,338,934	運転資金
	北海道銀行大麻支店	定期預金	1,000,000	運転資金
特別会計	北海道銀行大麻支店	普通預金	59,548	特別基金
	北海道銀行大麻支店	定期預金	5,748,412	特別基金
合計			10,186,173	

